



おすすめ児童書2月



啓林堂書店 外商部

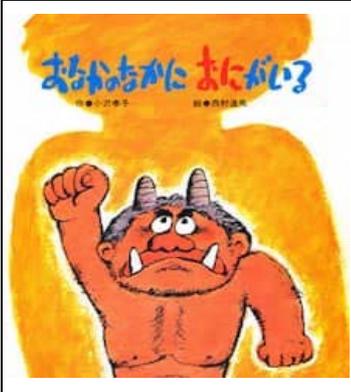
担当 森川・蔵田・八部・表野

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

	<p>おなかのなかに おにがいる 作 小沢孝子 絵 西村達馬 ￥1,100</p>
	<p>ふゆのはなさいた 文 安東みきえ 絵 吉田尚令 ￥1,650</p> <p>おなかのなかに、めんどくさがり、食いしん坊、泣き虫など、いろいろな鬼がいます。節分に「おにはそと」と豆をまくとおなかから鬼が飛び出しました。へそまがりのごろちゃんが「おにはうち」と言って、豆を食べてしまいました。どうなっちゃう！？ みんなも豆まきして鬼を追い出そう！</p> <p>ISBN 978-4-89325-181-7 ひさかたチャイルド : 1982年 発売</p> <p>はじめて冬を迎えた子ねずみが池の前で泣いています。友だちのつばめがいなくなっちゃったから。池の中の金魚が教えてくれます。春になったら戻ってくるよ、と。子ねずみはほっとします。子ねずみと金魚は話しをするうちに、いつのまにか友だちになっていました。お互い幸せな気持ちになる様子にこちらもにっこり、ほっこりしてきます。</p> <p>ISBN 978-4-7520-0909-2 アリス館 : 2019年 発売</p>

▽ 小学生以上

	<p>だるまちゃんとうさぎちゃん 文・絵 加古里子 ￥990</p> <p>雪が積もった日、だるまちゃんは雪だるまを作りました。そして、うさぎちゃんとお会って、「うさぎ」を作って遊びます。手袋で作ったうさぎ、新聞紙で作ったうさぎの帽子、作り方も書いてあるので、みんなで作ったら楽しいですね。</p> <p>ISBN 978-4-8340-0450-2 福音館書店 : 1977年 発売</p>
	<p>しごとへの道 1 作 鈴木のりたけ ￥1,430 パン職人 新幹線運転士 研究者</p> <p>子ども向けの仕事を紹介する本は、たくさんの職種の仕事内容を書いているものが多いですね。この本は違います。まず、三つの職種限定！パン職人、新幹線運転士、研究者。実際にこの仕事をしている方たちが、今の仕事に出会うまでの道のりを紹介しています。子どもどころ大好きだったことを胸に、目標に向かって一直線なんです。まんがのようなコマ割りで描かれていて、どんどん読み進められます。</p> <p>ISBN 978-4-89309-714-9 ブロンズ新社 : 2023年 発売</p>